



THE 3rd GREAT COMPANY AWARD

株式会社平成建設
(静岡県沼津市/賃貸マンション建築・注文住宅・リフォーム)

日本の文化・技術を継承する職人を育成するために 独自のシステムを確立しました

「ミニート理由」

「平成建設」は、通常の建設業のスタイルとは一線を画し、設計からデザイン、施工、管理まで、すべて自社で内製化。同時に一流大学・大学院の新卒社員を一から教育し、多能技能を身につけたエリート大工集団の育成システムを確立しました。同社は創業以来二十数年、経常黒字を継続しています。2011年には内製化システムで「グッドデザイン賞」を受賞。減少の一途をたどる大工人口に歯止めをかけ、21世紀型の棟梁を育て日本の文化・技術を継承する企業姿勢から、「グレートカンパニー」に相応しいと考えます。(推薦者：船井総合研究所 井手 聡)

1980年代には100万人ほどいた大工人口が、現在では40万人にまで減少しました。若年の職人が減る一方、大工の高齢化が進み、10年後にはさらに半減してしまう恐れがあります。この背景には、作業の効率化を優先したアウトソーシング(外注)中心のシステムが台頭し、職人の技が必要とされなくなったことも一因です。このままでは、日本の建築文化を築いてきた大工の匠の技が消えてしまう。古くは寺社仏閣の建造から培ってきた美の伝統です。そこで日本の文化・技術を守り未来へ継承する職人を育成するために、当社では職人大工集団を中心とした独自の内製化システムを確立しました。

建設業界では、仕事を受注した後の作業は下請け業者に任せるのが一般的です。ここで重層的な下請け構造が発生し、各プロセスで職人が作業を受け持ちます。当社のシステムでは、受注後の大工・とび・型枠・鉄筋・土工・監督など、建築に関わる一連のプロセスを内製化し、受注・設計・施工・アフターメンテナンスといったほとんどの作業が社内で完結しま



株式会社平成建設
代表取締役 秋元久雄氏

社員が働きがいを感じる
いい会社

社員が働きがいを感じる
いい会社

THE 3rd GREAT COMPANY AWARD



左/匠の仕事が凝縮された「住空館 三島住宅展示場(漆の間)」。中/「住空館 三島住宅展示場(杉の間)」はさまざまな杉を使った色合いが美しい。右上/平成建設が誇るエリート大工集団。右下/平成建設本社と「住空館 沼津住宅展示場」。

す。これにより、下請け・孫請けという現場での上下関係を排除し、お客様の情報を社員が共有できます。職人を自社に抱えることは経営上リスクと考えられがちですが、当社ではとび職・型枠工・土工などをすべて一人でこなす職人、現場監督や設計を兼ねる大工など、各職人が多能技能工としてマルチな技を身につけています。その結果、仕事の効率を高めるとともに作業の無駄を極力排除し、工期短縮にも貢献しています。

かつて私が住宅メーカーのセールスに携わっていた頃、建築現場で施主が自分の家を視察に訪れているのに、現場作業員は誰も対応しないという光景を幾度となく目にしてきました。そればかりか施主が進行状況を尋ねても、そこにいる誰も明確に答えられないのです。これではいけません。お客様には最高の満足と安心を感じていただくため、建築に関わるあらゆる

プロフェッショナルが集結した内製化システムを確立したのです。

現在およそ190名、社員の4割が大工として在籍しています。当社では、職人や営業職、デザイナー、SEと所属を問わず、入社一年目は工務部に配属され、現場に出て基礎から学びます。建築に関わるさまざまな作業に携わることで身をもって実感し、社員同士のチームワークも生まれます。ここでの経験は、必ず後にプラスに働きます。現場を経験したからこそ出てくるアイデアや、どうしても人手が足りない時は間接部門が手伝うこともあります。

当社には「刻をこえる仕事」というスローガンがあります。刻をこえ、世代をこえて住み続ける建物を建てること。同時に匠の技術を後世に継承し、日本の建築文化・木の文化を受け継いでいくことが当社の役割だと考えます。

株式会社平成建設

創業：1989年 代表者：秋元久雄 資本金：9,000万円 従業員数：490名

本社所在地：静岡県沼津市大岡 1540-1 電話：055-962-1000

URL：<http://www.heiseikensetu.co.jp/>

業務内容：賃貸マンション建築、注文住宅、リフォーム、不動産事業

主な受賞歴：「職人大工集団を主体とした内製化システム」と「大正浪漫邸宅」が「グッドデザイン賞」W受賞(2011年)